

ここで差がつくエラー処理

By Error Handling **your application will be completed**

公開用完全版



PHP Conference Japan 2017, 8th Oct
Kamata Tokyo, PiO #phpcon2017

2017年10月8日に開催された
PHPカンファレンスで発表した
「ここで差がつくエラー処理」の
発表資料を補訂した完全版です

お前誰よ

- うさみけんた (@tadsan) / Zonu.EXE
 - GitHub/Packagistでは id: zonuexe
- ピクシブ株式会社技術基盤チーム (pixiv.net)
 - Emacs Lisper, PHPer
 - 入社前は自宅警備をしながらRuby書いてた
 - Emacs PHP Modeのメンテナ引き継ぎました
 - Qiitaに記事を書いたり変なコメントしてるよ





お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中



We are hiring!

お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

pixiv

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中

はじめに

みなさん困ってませんか



このページは動作していません

www-tadsan-dev.example.net では現在このリクエストを処理できません。

HTTP ERROR 500

再読み込み

こんな画面を見せて
しまってませんか

(!) Warning: PDO::__construct(): php_network_getaddresses: getaddrinfo failed: Name or service not known in /path/to/proj/D

Call Stack

#	Time	Memory	Function	Location
1	0.0001	253464	{main}()	.../index.php:0
2	0.0130	1650808	AppRunner::execute()	.../index.php:4
3	0.0132	1660512	WwwRouterAndDispatcher::main()	.../AppRunner.p
4	0.0132	1660952	WwwRouterAndDispatcher::routeAndDispatch()	.../WwwRouter/



本番サービスで
見せちゃってませんか

Warning: PDO::__construct(): php_network_getaddresses: getaddrinfo failed: Name or service not known in .

Call Stack:

```
0.0001  253440  1. {main}() /path/to/proj/htdocs/index.php:0
0.0108  1651472  2. AppRunner::execute() /path/to/proj/htdocs/index.php:4
0.0109  1661176  3. WwwRouterAndDispatcher::main() /path/to/proj/inc/AppRunner.php:16
...
0.1097  3688416  99. PDO->__construct() /path/to/proj/DB/ExPDOBase.php:29
```

Fatal error: Uncaught exception 'PDOException' with message 'SQLSTATE[HY000] [2002] php_network_getaddresses: getaddrinfo failed: Name or service not known' in .

PDOException: SQLSTATE[HY000] [2002] php_network_getaddresses: getaddrinfo failed: Name or service not known in .



HTML 出力途中で
落ちたりしませんか

書籍一覧

id	書名	内容
1		

(!) Fatal error: Uncaught PDOException: invalid data source name in /Users/megurine/repo/php/phpcon2017-error-processing/src/list.php:1
Stack trace:

(!) PDOException: invalid data source name in /Users/megurine/repo/php/phpcon2017-error-processing/src/list.php:1

Call Stack

#	Time	Memory	Function
1	0.0001	358032	{main}()
2	0.0016	469224	zouuexe\PhPCon2017\{closure}()
3	0.0017	469456	include('/Users/megurine/repo/php/phpcon2017-error-processing/src/list.php')
4	0.0017	469864	<u>construct()</u>

エラーになつても
Webサイトの体裁は
なんとか保ちたい
……ですよね？



小説 R-18 ヘルプ 設定 ▾

ホーム

作品投稿 | 管理

ブックマーク

フィード



4

検索



ディスカバリー

描き方

エラーが発生しました

[戻る](#)



画像を1枚アップするだけ

画面はpixivの実在のバグではなく
故意に例外を発生させたものです

pixiv

アシエンダ

1. 例外・エラーの種類
2. 本番環境でのエラー処理
3. 開発環境でのエラー処理

| 具体的にはこんな話をします

- エラーと例外の基本概念
- それらを制御するやりかた
- 開発環境でうんざりしない方法

| 参考資料

- だいたい PHP マニュアルに載ってる
 - <http://php.net/language.operators.errorcontrol>
 - http://php.net/set_error_handler
 - http://php.net/set_exception_handler
 - http://php.net/register_shutdown_function
 - <http://php.net/ErrorException>
 - <http://php.net/display-errors>
- whoops! <https://github.com/filp/whoops>

| やらない話

- エラー監視
- 例外設計
- そもそもエラーって何だ

| PHPのコードの試しかた

- `php -r 'var_dump(1 + []);'`
- REPL (PsySH または `php -a`)
- <https://3v4l.org/>
 - 多くのバージョンで串刺し実行

| エラー・例外とは

- プログラムが正常ではないときに、それを通知する仕組み
- PHPではエラーと例外がある
- PHP5では処理系は基本的にエラー
- PHP7で例外を投げることが増えた

1. 例外・エラーの種類
2. 本番環境でのエラー処理
3. 開発環境でのエラー処理

エラー

| エラー

- 従来のPHPで異常状態を通知するための仕組み
- 関数呼び出し、未定義変数の参照結構いろんなところで発生する
- PHP7で種類が整理された

| 主要なエラー

- Notice よくない処理の通知
- Warning, Error
 - 実行時の警告・エラー
- Deprecated, Strict
 - 非互換／廃止予定の機能
- Fatal Error 致命的エラー

| Notice

- 配列の未定義位置から値を取り出そうとしたときなどに発生する
- 信号無視みたいな軽犯罪
- ただしバグの温床になるので、無視せずきちんと対処を強く推奨

Noticeの例（一部）

```
PHP Notice: Undefined variable: i in Command line code on line 1
PHP Stack trace:
PHP 1. {main}() Command line code:0

Notice: Undefined variable: i in Command line code on line 1

Call Stack:
0.0001    349296  1. {main}() Command line code:0
```

```
echo $i;          // 存在しない変数
echo $_GET['id']; // 存在しないインデクス
echo $o->abc;    // 存在しないプロパティ
```

| Warning, Error

- 何かが「間違ってる」ときに発生
- デフォルトの挙動ではWarningでは停止せずに進む
- 一貫性がないが、どちらも異常状態なので無視せず直した方がよい

| Warning, Errorの例(一部)

```
// 存在しないファイルを開く
$f = fopen("/hoge.txt", "r");

foo($i); // 引数が足りない、PHP5のみ
// PHP7ではArgumentErrorに変更
function foo($i, $j) { echo $i, $j; }
```

| Deprecated, Strict

- 廃止予定や互換性の怪しい機能
- 例: `split()` 関数 (`explode()`とは別物)
- 5.3でdeprecated、7.0で削除
- `Strict`は7.0で廃止(再分類)された

https://wiki.php.net/rfc/reclassify_e_strict

| Deprecated, Strictの例(一部)

```
class Hoge {  
    /** 古いスタイルのコンストラクタ */  
    function Hoge() {  
    }  
}
```

| Deprecatedの例(一部)

```
/** PHP5.3でDeprecatedエラー、7で削除  
$a = split(',', '1,2,3');  
  
// エラー抑制演算子、通称なると  
// エラーを握り潰せるべんりで危険なやつ  
$a = @split(',', '1,2,3');
```

| Fatal Error (致命的エラー)

- これ以上は続行できないエラー
- 同名のクラスや関数を多重定義しようとしたとき
- ファイルをrequireできなかつたとき
- 明らかに不正な式

| Fatal Errorの例(一部)

```
// PHP5系とPHP7系でエラーになる  
// タイミングが異なるコード  
$i = mt_rand(1, 2);  
echo $i;  
  
if ($i === 1) {  
    // 数値と配列は加算できない  
    $x = 1 + [];  
}
```

| Fatal Errorの例(一部)

```
// PHP5系とPHP7系でエラーになる  
// タイミングが異なるコード  
$i = mt_rand(1, 2);  
echo $i;  
if ($i === 1) {  
    $x = 1 + [];  
}
```

PHP7: 何も出力されずFatal
それ以外: 「1」とFatal
または「2」のみ

PHP7は賢いので、実際に
実行されることがなくっても
(絶対実行されないifの中だと)
コンパイル時に検出してくれる

例外

pixiv

| 例外 (Exception, Throwable)

- PHP5で追加された言語機能
- 異常状態のときにthrowで投げる
 たいいき(Non-local)
 - 大域 脱出 と呼ばれる機能
- catch文で捕捉できる

| 例外オブジェクト

- PHP5ではExceptionまたは、Exceptionを継承したクラス
- PHP7ではThrowableインターフェイスと、Exceptionを継承しないErrorとその派生クラスが追加
- 便宜上まとめて「例外」と呼ぶ

| ErrorとエラーとE_ERROR

- PHP5系でエラーが発生したものが、7系では例外(Errorクラス)をthrowするように徐々に移行
- すべての移行されたわけではなく、まだエラーと例外の概念を両方知つておく必要がある
- E_ERRORレベルのエラー…ややこしい

エラー
ハンドドリック

| 伝統的なエラー処理手法

```
// MySQLに接続失敗したら異常終了  
$db = mysql_connect() or die("接続に失敗しました");
```

- die() は exit() と同じ意味
- ここでいきなり強制終了する
- その後処理はほとんどできない

| せめて例外に

```
if (do_something() === false) {  
    throw new FooException('do_something() が失敗した');  
}
```

- 現在実行中の処理を中断して、
try…catch まで遡る
- catchできなかつたら、そこで
おとなしく野垂れ死ぬしかない…?
- ただちに終了されないので、
まだ挽回の余地がある

| エラーハンドリング

- 発生したエラーをなんとかする

| エラーハンドリング

- 発生したエラーをなんとかする
 - A: どうにか続行を試みる
 - B: どうにもならないので諦める

| エラーハンドリング

- 発生したエラーをなんとかする
 - A: どうにか続行を試みる
 - B: どうにもならないので諦める
 - せめてログだけでも…
 - なんとか共通ナビゲーションとロゴだけは表示してほしい…

| 我々に三回のチャンスがある

- set_error_handler()
- set_exception_handler()
- register_shutdown_function()

| error_reporting()

- 「出力するエラーの種類を設定する」
- どのエラーレベルに対応するか
ビットフラグで設定する
- 引数なしで呼ぶと現在の値を返す
- error_reporting(E_ALL & ~E_NOTICE)

| error_reporting() 設定方法

```
// 無視できるものの全部無視  
error_reporting(0);  
// 全部のエラーを捕捉する  
error_reporting(E_ALL);  
error_reporting(E_ALL | E_STRICT); // PHP 5.3以下  
// Noticeのみ無視  
error_reporting(E_ALL & ~E_NOTICE);  
// NoticeとDeprecatedを無視  
error_reporting(E_ALL & ~E_NOTICE & ~E_DEPRECATED);
```

| set_error_handler()

- エラーが発生したときに、
set_error_handler() に登録した
関数が呼ばれる
- エラーに応じて処理を続行させることもできるし終了させてもいい
- Fatal errorは捕捉できない！

| set_exception_handler()

- 例外がtry-catchでも捕捉されなかつたときに、
set_exception_handler() に
登録した関数が呼ばれる
- 関数が実行された後は停止する
- 登録できる関数はひとつだけ

| register_shutdown_function()

- PHPスクリプト終了時に必ず呼ばれる関数を登録する
- set_error_handler()に来ない Fatal Error(致命的エラー)を捕捉してロギングできるチャンス
- 最後のエメラルドスプラッシュ

定石

pixiv

| エラー処理の定石

- デフォルトのエラー出力を切る
- エラーは例外に変換して、未捕捉の例外とまとめて処理する
- 処理すべきエラーかどうかの判定にerror_reporting()を利用する

| デフォルトのエラー出力

(!)	Warning: PDO::__construct(): php_network_getaddresses: getaddrinfo failed: Name or service not known in /path/to/proj/																									
Call Stack																										
<table><thead><tr><th>#</th><th>Time</th><th>Memory</th><th>Function</th><th>Location</th></tr></thead><tbody><tr><td>1</td><td>0.0001</td><td>253464</td><td>{main}()</td><td>.../index.php:0</td></tr><tr><td>2</td><td>0.0130</td><td>1650808</td><td>AppRunner::execute()</td><td>.../index.php:4</td></tr><tr><td>3</td><td>0.0132</td><td>1660512</td><td>WwwRouterAndDispatcher::main()</td><td>.../AppRunner.p</td></tr><tr><td>4</td><td>0.0132</td><td>1660952</td><td>WwwRouterAndDispatcher::routeAndDispatch()</td><td>.../WwwRouter/</td></tr></tbody></table>		#	Time	Memory	Function	Location	1	0.0001	253464	{main}()	.../index.php:0	2	0.0130	1650808	AppRunner::execute()	.../index.php:4	3	0.0132	1660512	WwwRouterAndDispatcher::main()	.../AppRunner.p	4	0.0132	1660952	WwwRouterAndDispatcher::routeAndDispatch()	.../WwwRouter/
#	Time	Memory	Function	Location																						
1	0.0001	253464	{main}()	.../index.php:0																						
2	0.0130	1650808	AppRunner::execute()	.../index.php:4																						
3	0.0132	1660512	WwwRouterAndDispatcher::main()	.../AppRunner.p																						
4	0.0132	1660952	WwwRouterAndDispatcher::routeAndDispatch()	.../WwwRouter/																						
#	Time	Memory	Function	Location																						
1	0.0001	253464	{main}()	.../index.php:0																						
2	0.0130	1650808	AppRunner::execute()	.../index.php:4																						
3	0.0132	1660512	WwwRouterAndDispatcher::main()	.../AppRunner.p																						
4	0.0132	1660952	WwwRouterAndDispatcher::routeAndDispatch()	.../WwwRouter/																						

| デフォルトのエラー出力

```
// 必ず読まれるPHPファイルで設定する  
// 少なくとも本番環境では絶対offにする  
ini_set('display_errors', 'off');
```

| set_exception_handler() 設定方法

```
// 例外をハンドリング
set_exception_handler(function ($e){
    // 例外をログに記録
    YourApp::logException($e);
    // エラー時の画面を表示
    YourApp::displayErrorPage($e);
});
```

| エラー抑制とerror_reporting

- @ (エラー抑制演算子)は一時的に error_reporting(0) に設定して処理を実行するだけ
- 独自設定したエラーハンドラが error_reporting() を考慮してくれないと、エラーが握り潰されない

| set_error_handler() 設定方法

```
set_error_handler('my_error_handler');

function my_error_handler (
    $level, $message, $file = null, $line = null) {
    // エラーレベルのAND(ビット積)をとる
    if (error_reporting() & $level > 0) {
        throw new ErrorException(
            $message, 0, $level, $file, $line);
    }
}
```

| error_reporting()

- error_reporting()で設定したエラーlevelはデフォルトのエラーハンドラで利用される
- 自作のエラーハンドラを設定するときは、error_reporting()を考慮して実装しなければならない
- 実際グローバル変数みたいなもの

register_shutdown_function() 設定方法

```
register_shutdown_function(function(){
    if (empty($error = error_get_last())) return;
    // エラーハンドラーで捕捉できないエラーを判定
    $fatal = E_ERROR | E_PARSE | E_COMPILE_WARNING
            | E_CORE_ERROR|E_CORE_WARNING|E_COMPILE_ERROR;
    if (($error['level'] & $fatal_errors) > 0) {
        $e = new ErrorException($error['message'], 0,
                               $error['type'], $error['file'], $error['line']);
        my_error_handler($e);
    }
}) ;
```

| 例外のロギング

- PHPの標準機能error_log()は、ちょっと弱い
- rollbar, faultlineなどに送る
- pixivの場合は例外情報をバックトレースも含めてJSONエンコードしてファイルに追記、Fluentdで収集

2017-06-13

PHPカンファレンス福岡2017でfaultlineについて発表してきました #phpconfuk

PHP

前回とほぼ同じタイトルですが、無事発表してきました。

The slide is titled "faultline / faultline-php による サーバ管理不要なエラートラッキングと その効果". It features the speaker's name, Ken'ichiro Oyama, and affiliation, Fusic Co.,Ltd., along with the date, 2017.6.10. The slide is from the PHPカンファレンス福岡2017 conference.

Speaker Deck Talk by Ken'ichiro Oyama

faultline / faultline-php による
サーバ管理不要なエラートラッキングと
その効果

Ken'ichiro Oyama
Fusic Co.,Ltd.
2017.6.10

PHPカンファレンス福岡2017

1 share

プロフィール



id:k1LoW



検索

最新記事

PHPカンファレンス2017で Serverless Frameworkとその知見について発表します #phpcon2017

Serverless Meetup Fukuoka #1で発表してきました #serverlessfukuoka

いかに危険なコマンド実行 間違いを防ぐか。そのため にExeCopを書いてみた

Webフロントエンドハイパ フォームマッシュティング

<http://k1low.hatenablog.com/entry/2017/06/13/083000>

開発時の原則

| error_reporting()

- 可能な限り無視しない
- 例: 本番ではDeprecatedを無視
- ただしプロジェクト全体にNotice発生箇所が多い場合は無理しない
- 一気にリファクタリングしようと
してエンバグする方がずっと怖い

| エラー設定は初期化処理で実行する

- error_reportingはphp.iniでも設定可能だが、PHPで明示的に設定すれば環境依存がなくなる
- 深いところで仕方なく変更する必要に迫られたときは、小さなスコープで変更してすぐに戻す

| 段階的にエラーレベルを上げる

- pixivの開発時にもまだNoticeが発生する箇所が残ってる…
- やむを得ず変更する際は浅い位置
(例:コントローラ)で設定する
- Deprecatedはユニットテストで追い詰めていく



| pixivの設定

```
// 全体設定  
error_reporting(E_ALL & ~E_NOTICE & ~E_DEPRECATED);  
  
// ユニットテスト  
error_reporting(E_ALL);  
  
// 新規ファイルや動作確認できたページ  
// (コントローラー)単位でレベルを上げる  
setErrorReportingAll();
```

| べんりヘルパー関数

```
/*
 * 開発時のみエラーレベルを最大に上げる
 *
 * 本番(運用環境)には影響しない
 */
function setErrorReportingAll() {
    if (is_development()) {
        error_reporting(E_ALL);
    }
}
```

深いところで一時的にエラーレベルを変更

```
/** mcryptは7.1で非推奨、7.2で削除予定 */
function mcrypt_wrapper($text) {
    $err = error_reporting();
    error_reporting(E_ALL & ~E_DEPRECATED);
    try {
        // mcryptを使った処理
    } finally {
        error_reporting($err);
    }
    return $result;
}
```

| 手を出せないライブラリ/SDK

```
/** なんかエラー吐きまくる古いSDKのラッパー */
function hoge_legacy_wrapper($text) {
    $err = error_reporting();
    error_reporting(E_ALL &~E_NOTICE & ~E_DEPRECATED);
    try {
        $result = \Hoge\Legacy\SDK::proc();
    } finally {
        error_reporting($err);
    }
    return $result;
}
```

whoops!

| whoops!

- “PHP errors for cool kids”
- エラー処理用フレームワーク
- `set_exception_handler()`はひとつしかハンドラを登録できないが、`whoops`は複数登録できる

Error

Unsupported operand types

G 🎧

COPY

Stack frames (3)

2 Error

.../src/routing.php:10

1 zonuexe\Phalcon\{closure}

.../public/index.php:39

0 call_user_func

.../public/index.php:39

/Users/megurine/repo/php/phpcon2017-error-processing/src/routing.php

```
1. <?php
2.
3. namespace zonuexe\Phalcon;
4.
5. $routing_map = [];
6.
7. $routing_map['show_index'] = ['GET', '/', function () {
8.     $i = 1;
9.     $a = '';
10.    var_dump($i + $a);
11.    return view('index');
12. }];
13.
14. $routing_map['error_notice'] = ['GET', '/error/notice/undefined_variable', function () {
15.     echo $a;
16.     return null;
17. }];
18.
19. $routing_map['list_feature'] = ['GET', '/feature', function () {
20.     return view('list_feature', [
21.         'available_features' => Feature::getAvailableValues()
22.     ]);
23. }];
```

Arguments

- "Unsupported operand types"

No comments for this stack frame.

| whoops! ハンドラー

- ハンドラー(関数)は複数登録できる
スタック (FIFO, 後入れ先出し)
- ロギング・デバッグだけでなく
エラー画面の表示にも利用できる
- WEB+DB Press Vol.96サンプルに
whoopsを使った設定例書きました

<http://gihyo.jp/magazine/wdpress/archive/2017/vol96>

| whoops! 注意点

- PrettyPageHandlerはべんりだがもし本番環境で有効化されてしまうと脆弱性や情報漏洩の原因にすらなりかねない
- 設定に自信がなければ、単に開発環境用のカッコイイエラー画面として割り切るのが安全

| whoopsの有効化

```
// 開発時のみWhoopsを有効化する場合
if (is_development()) {
    $handler = (PHP_SAPI === 'cli')
        ? new \Whoops\Handler\PlainTextHandler
        : new \Whoops\Handler\PrettyPageHandler;

    $whoops = new \Whoops\Run;
    $whoops->register();
}
```

落穂

pixiv

| エラーレベルとビットフラグ

- エラー発生時のレベルと
`error_reporting()`はビットフラグ
- `E_ALL`は全種類のエラーの
フラグを立てた状態
- `E_ALL & ~E_NOTICE`のように
反転してビット積を取るのが簡単

| ビットフラグの確認方法

```
printf('%015b', E_ALL);
// => "111111111111111"

printf('%015b', E_DEPRECATED);
// => "01000000000000000"

printf('%015b', E_ALL & ~E_DEPRECATED);
// => "101111111111111"
```

| trigger_error()

- エラーを意図的に発生させる
- ただし全てのエラーを発生させられるわけではなくE_USER_系のみ
- 今日エラーはあまり考慮されてないので、役立たないかも…
 - USERの有無は別のエラーなので

| trigger_error利用例

```
// 関数をリネームしたいとき

/**
 * @deprecated {@see grant()} を使ってください
 */

function credential(array $data){
    $msg = 'credential() is obsolete function. Use
grant() instead.';
    trigger_error($msg, E_USER_DEPRECATED);
    return grant($data);
}
```

| もうひとつのエラーハンドリング

- `set_exception_handler()`を使ったハンドリングは…実際(説明)難しい
- 細かなエラーハンドリングは `try-catch`を使った方がやりやすい
- エラーの仕組み(このセッションで説明した内容!)よりは把握しやすい
- <https://gist.github.com/zonuexe/577d089815e241d5da26>

| pixivの場合 (AppRunnerパターン)

- アプリケーション(PC版, スマートフォン版, etc...)ごとにAppRunner(社内用語)と呼ばれるクラスを定義する
- 例外の種類ごとにcatchして、適切な処理(ロギング・エラー表示)などをする
- <http://inside.pixiv.net/entry/2015/12/18/210721>



| pixivの場合（なぜこのパターンか）

- 例外にも種類がある
- アプリケーションのバグ
- クエリパラメータの異常入力
- それらのアプリケーションの事情に沿ってロギングする



參考資料

| 参考資料

- だいたい PHP マニュアルに載ってる
 - <http://php.net/language.operators.errorcontrol>
 - http://php.net/set_error_handler
 - http://php.net/set_exception_handler
 - http://php.net/register_shutdown_function
 - <http://php.net/ErrorException>
 - <http://php.net/display-errors>
- whoops! <https://github.com/filp/whoops>

| 参考(にすると良い)資料

- PHPのエラーと例外再入門
by Hiraku NAKANO
<https://speakerdeck.com/hirak/php-error-and-exception>
- faultline/faultline-phpによるサーバ管理不要なエラートラッキングとその効果 by Ken'ichiro Oyama
<http://k1low.hatenablog.com/entry/2017/06/13/083000>

| 参考資料 (pixiv AppRunner)

- (ピクシブ株式会社 Advent Calendar 2015)
健全なpixivは健康なPHPに宿る～
モダンPHPを保つ7つの鍵
<http://inside.pixiv.net/entry/2015/12/18/210721>
- ソースコード (サンプル)
<https://gist.github.com/zonuexe/577d089815e241d5da26>

最後に

| メンバー全員が知るべき？

- 知つておくとためにはなる…かも
- でも完全に理解してないといけないわけではない
- とは言っても社内で誰かが知つておかないと困ることではある
- 「Noticeを潰せ」 だけ周知したい



お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中

Webサービスの開発基盤 を設計したいひとも

お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

pixiv

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中

創作文化のための開発に 興味があるひとも

お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

pixiv

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中

今回的内容がいまいち
ピンと来なくとも大丈夫

お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

pixiv

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中



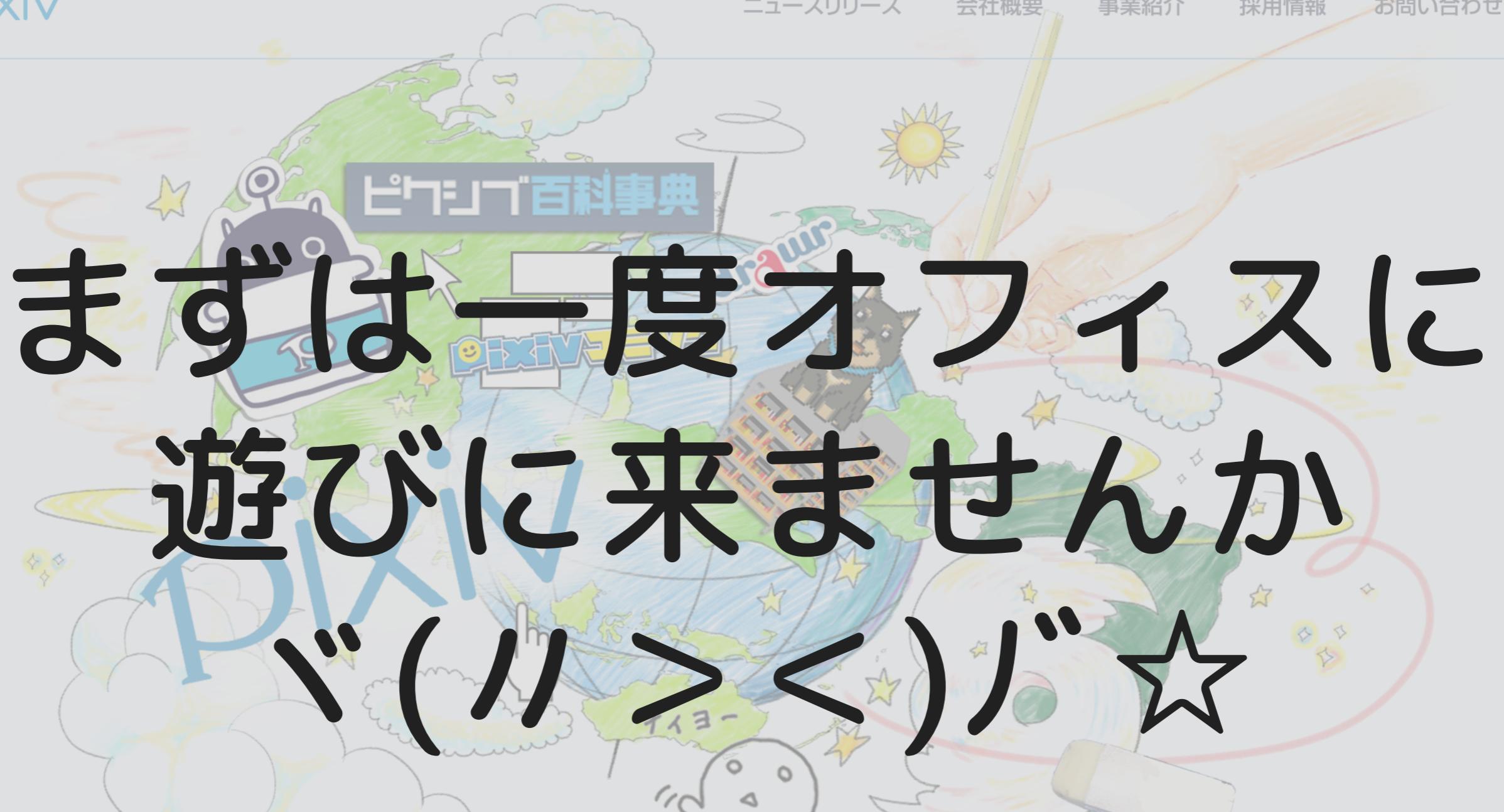
PHP, JavaScript, Ruby, Scala, Go, データ分析, インフラ、その他…

お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

pixiv

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中



まずは一度オフィスに
遊びに来ませんか
ゞ(ノノ><)ゞ☆

お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

pixiv

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中



Twitter @tadsan宛
または
recruit.pixiv.net

お絵描きがもっと楽しくなる場所を創る

pixiv

プレスリリース

pixiv 2018年度新卒
エントリー受付中

使用フォント
セブンバーM・L
Migu 1M
Rounded M+ 2p

